



くじ 市議会だより

第18号

2010年
(平成22年)
5月1日発行



— 4月4日に開所した小久慈学童たんぽぽクラブ —

主な内容

- 市議会を読む 3月定例会 2 ~ 3
- 委員会の審査から 4 ~ 6
- 一般質問 7 ~ 13
- 意見書／傍聴席からひとこと 14

市議会を読む

◎第20回市議会3月定例会

議員定数条例審査特別委員会を設置

平成22年度一般会計当初予算など34議案を可決

第20回市議会3月定例会は、2月8日から3月2日までの23日間の会期で開かれました。

3月定例会は、山内隆文市長が施政方針を、鹿糠敏文教育委員長が教育行政方針を述べました。また、各会派を代表して4人、個人で3人の議員が市政の諸問題について一般質問を行いました。

平成22年度一般会計当初予算など市長提出議案30件、議員発議案4件について原案のとおり可決しました。

当初予算については、予算特別委員会を設置し集中審査を行いました。

らんぐださい。

当初予算

一般会計、各特別会計及び水道事業会計の当初予算10件は、

原案のとおり可決しました。

●平成22年度一般会計予算

一般会計当初予算は、歳入

歳出の予算総額をそれぞれ1

78億1430万円とし、予

算規模は前年度の当初予算と

比較して9億8100万1千

円、5・2%の減となりました。

当初予算の主な内容は、5

ページの予算特別委員会をご

補正予算

一般会計を含む12件の補正

予算は、原案のとおり可決し

●平成21年度一般会計補正予算(第7号)

一般会計を含む12件の補正

予算は、原案のとおり可決し

条例等

補正予算の主な内容は、海女センター等の改修2912万円、市民総合プール等の改修3446万円などです。

3月定例会では、6件の条例等を審議、可決しました。

●久慈市立小中学校設置条例及び公民館条例の一部を改正する条例

枝成沢小学校を廃止し、久慈市立中央公民館枝成沢分館を設置しようとするもの。

●町の区域の変更に関する議決を求ることについて

川崎町の区域に隣接する表町の区域の一部を実情に合うよう変更しようとするもの。

●市税条例の一部を改正する条例

合併前の山形村の区域に住所を有する者に対する国民健康保険税の所得割額等を改定しようとするもの。

●財産の取得に関する議決を求ることについて

久慈小学校改築事業に伴い、学校用地を拡張するため、



小久慈学童たんぽぽクラブの開所式

人事

●人権擁護委員に間加壽子さん（天神堂）、日當光男さん（田屋町）を推薦することになりました。

議員発議案

●久慈市議会議員定数条例審査特別委員会の設置について
3月定例会において議員定数を現在の26人から、25人とする案と24人とする案の2件の議員定数条例が議員から提出され、その議案を審査す

る特別委員会を設置しようと
するもので、全会一致で可決
しました。

特別委員会の構成は、議長
を除く議員全員とし、委員長
には佐々木栄幸議員、副委員
長には小倉建一議員が選出さ
れました。

- 国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書の提出について
- 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書の提出について
- 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出に

3月14日の市議会議員再選挙において、当選した新議員を紹介いたします。

議席の一部変更

【常任委員會】 教育民生委員會 【會派等】 無所屬



新議員の紹介

新議員の議席指定に伴い、上山昭彦議員は2番から3番に、泉川博明議員は3番から4番に、木ノ下祐治議員は4番から5番に、澤里富雄議員は5番から12番に、中塚佳男議員は12番から20番に議席が変更となりました。

議案等審議結果

第20回市議会 3月定例会

【当初予算】

- 平成22年度久慈市一般会計予算
 - 平成22年度久慈市土地取得事業特別会計予算
 - 平成22年度久慈市国民健康保険特別会計予算
 - 平成22年度久慈市老人保健特別会計予算
 - 平成22年度久慈市後期高齢者医療特別会計予算
 - 平成22年度久慈市介護サービス事業特別会計予算
 - 平成22年度久慈市魚市場事業特別会計予算
 - 平成22年度久慈市漁業集落排水事業特別会計予算
 - 平成22年度久慈市公共下水道事業特別会計予算
 - 平成22年度久慈市水道事業会計予算

【補正予算】

- 平成21年度久慈市一般会計補正予算（第7号）
 - 平成21年度久慈市土地取得事業特別会計補正予算（第1号）
 - 平成21年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
 - 平成21年度久慈市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
 - 平成21年度久慈市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
 - 平成21年度久慈市魚市場事業特別会計補正予算（第2号）
 - 平成21年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
 - 平成21年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
 - 平成21年度久慈市水道事業会計補正予算（第2号）
 - 平成21年度久慈市一般会計補正予算（第8号）
 - 平成21年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
 - 平成21年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）

【条例等】

- 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
 - 市税条例の一部を改正する条例
 - 久慈市立小中学校設置条例及び公民館条例の一部を改正する条例
 - 町の区域の変更に関し議決を求めるについて
 - 岩手北部広域環境組合の設置の協議に関し議決を求めるについて
 - 財産の取得に関し議決を求めるについて（久慈小学校用地）

【人 事】

- 人権擁護委員候補者の推薦に關し意見を求めるについて（2件）

【議昌發議】

- 国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書の提出について
 - 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書の提出について
 - 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出について
 - 久慈市議会議員定数条例審査特別委員会の設置について

議案等審議結果

第20回市議会 3月定例会

【当初予算】

- 平成22年度久慈市一般会計予算
- 平成22年度久慈市土地取得事業特別会計予算
- 平成22年度久慈市国民健康保険特別会計予算
- 平成22年度久慈市老人保健特別会計予算
- 平成22年度久慈市後期高齢者医療特別会計予算
- 平成22年度久慈市介護サービス事業特別会計予算
- 平成22年度久慈市魚市場事業特別会計予算
- 平成22年度久慈市漁業集落排水事業特別会計予算
- 平成22年度久慈市公共下水道事業特別会計予算
- 平成22年度久慈市水道事業会計予算

原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致
原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致
原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致

【補正予算】

- 平成21年度久慈市一般会計補正予算（第7号）
- 平成21年度久慈市土地取得事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成21年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）
- 平成21年度久慈市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 平成21年度久慈市介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）
- 平成21年度久慈市魚市場事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成21年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）
- 平成21年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）
- 平成21年度久慈市水道事業会計補正予算（第2号）
- 平成21年度久慈市一般会計補正予算（第8号）
- 平成21年度久慈市漁業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）
- 平成21年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第4号）

原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致

【条例等】

- 職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- 市税条例の一部を改正する条例
- 久慈市立小中学校設置条例及び公民館条例の一部を改正する条例
- 町の区域の変更に関し議決を求めるについて
- 岩手北部広域環境組合の設置の協議に関し議決を求めるについて
- 財産の取得に関し議決を求めるについて（久慈小学校用地）

原案可決=全会一致
原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=賛成多数
原案可決=全会一致

【人事】

- 人権擁護委員候補者の推薦に関し意見を求めるについて（2件）

同意=全会一致

【議員発議】

- 国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書の提出について
- 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書の提出について
- 改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書の提出について
- 久慈市議会議員定数条例審査特別委員会の設置について

原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致
原案可決=全会一致

委員会の審査から

総務、教育民生の各常任委員会は2月22日に、予算特別委員会は2月25日と26日に、それぞれ委員会を開き審査しました。

総務



現地調査を行う総務委員

【答】 平成21年4月から平成22年1月までの10ヶ月間

●職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

地方公務員法の改正に伴う
●職員の勤務時間、休日及び
休暇に関する条例及び一般職
の職員の給与に関する条例の
一部を改正する条例

い、超勤代休時間を新設する
とともに、週休日の振替に関する整備をしようとするもの。

具体的な内容は、週休日の振替について、平成22年4月1日からの勤務時間の短縮に伴い、週休日の振替単位をこ

れまでの1日または半日単位から、1日または4時間単位に変更しようとするもので

また、超勤代休時間につい

ては、4月1日から月60時間を超える超過勤務に対しても割増超過勤務手当が支給されることになり、この割増分の超過勤務手当の支給に代えて代休を指定することができるようになるもので、この代休を指定した場合には割増超過勤務手当の支給は要しないとする。

【問】 月60時間を越える超過勤務の実態、制度創設の経緯及び目的は。

【答】 平成21年4月から平成

教育民生

総務委員会に付託された議案2件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹します。

●職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

において月60時間を越える超勤をした職員の実績は、延べ人数で87人、月平均8・7人となっている。また、この制度は人事院勧告により創設されたもので超過勤務時間の縮減を目指すものであるが仕事と生活の調和を図る観点から職員の健康管理も大きな目的であるとらえている。

●岩手北部広域環境組合の設置の協議に関し議決を求めることがあります。

ごみに限る一般廃棄物の処理に関する事務を久慈市、二戸市、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町及び一戸町の8市町村で共同処理するため、新たに岩手北部広域環境組合を設置しようとするもの。

【問】 交付金事業を導入するためにはごみの有料化が前提となるのか。

【答】 有料化の検討も含めてごみの減量に努めることとなつてはならないが、交付金の要件とはなつていてない。

【問】 単独で処理施設を整備する場合は交付金の対象にならないのか。

そのほか、振替単位の変更による影響、代休を履行できなかつた場合の措置、職員の健康管理の考え方などの質疑が交わされ、採決の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

【答】 国の基準と県の広域化計画に沿つた施設整備でなければ、交付金の対象にならないことから広域化で進めている。

そのほか、現施設の使用可能期間、交付金の対象事業、他市町村の議決状況、ごみの減量目標を達成できない場合の対応、現在の久慈広域の焼却施設の解体経費とそれに対する補助などの質疑が交わされ、採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決すべきものと決しました。



久慈小学校用地を調査する教育民生委員

平成22年度 一般会計

予算特別委員会

178億1,430万円

～平成21年度比較5.2%減の骨格予算～



桑田予算特別委員長

予算特別

予算特別委員会（桑田鉄男委員長、議長を除く全議員で構成）に付託された平成22年度一般会計当初予算、土地取得事業など8件の特別会計及び水道事業会計当初予算について審査し、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

●平成22年度一般会計当初予算の概要

平成22年度の当初予算是3月に市長選挙があつたことから義務的経費、経常経費、継続事業等を中心とする予算編成が行われ、新規の政策的な事業等の投資的経費は6月補正で対応する骨格的予算となりました。

一般会計の予算総額は178億1,430万円となり、前

年度当初予算と比較し9億8,100万1千円（5・2%）の減となりました。

歳入では、市税等の自主財

源が51億1,204万7千円（構成比28・7%）前年度当初予算と比べ3・6%の減とし、地方交付税等の依存財源は127億2,25万3千円（構成比71・3%）前年度当初予算と比べ5・8%の減となりました。

歳出では、人件費、扶助費、

公債費の義務的経費は、93億

6,490万4千円（構成比52・6%）前年度当初予算と比べ3・7%の増。普通建設事業

費は18億1,497万2千円（構成比10・2%）前年度当初予

算と比べ42・6%の減。物件

費、繰出金及び補助費等のそ

他の経費は66億3,442万

3千円（構成比37・2%）前年

度当初予算と比べ0・5%の増となっています。

財政調整基金の21年度末残高見込額は6億1,594万円、市債の21年度末残高見込額は280億2,414万円となっています。

【問】一般会計は骨格的予算

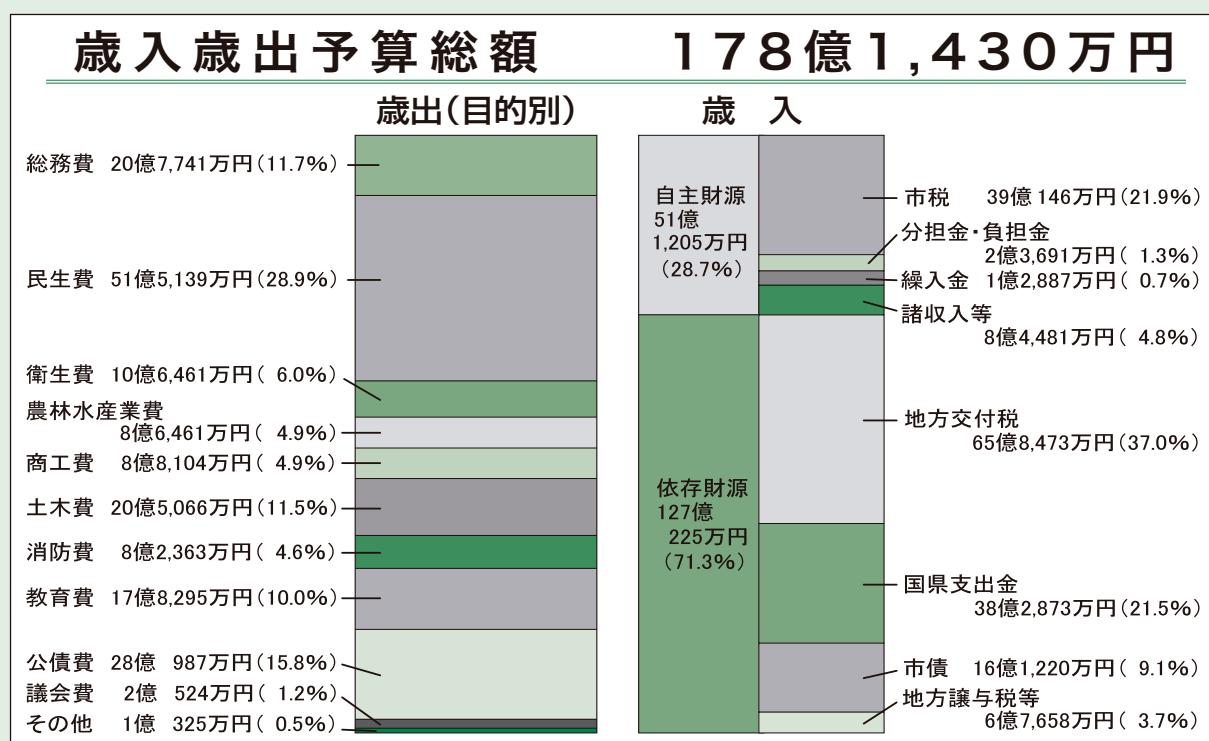
●予算特別委員会での主な質

として編成されたが次回の補正予算で使用できる留保財源はどれぐらいあるのか。

繰越金のほか普通交付

税で最大2億円程度と推計している。また、財政調整基金の取り崩しは行っていない。

【問】路線バス運行事業費が



【昨年と比べ増加しているのはなぜか。

【答】 880万円の増となつ

ている理由は、現在の市民バ

スとは別な運行ルートやダイ

ヤ編成で試験的に運行する実

証運行を行い、平成23年度以

降の運行計画に反映させたい

考えである。

【問】地域自殺対策緊急強化事業の内容は。

【答】 平成22年度は対面型の

相談事業、電話相談事業、人

材養成事業を予定しており、

電話等を設置した相談窓口を

開設し、相談事業を強化して

いくものとなつていて。

【問】べっぴんの湯商品開発事業の状況と新年度の予定は。

【答】 現在の

開発状況は、べっぴんの湯

の成分を活用した固形石け

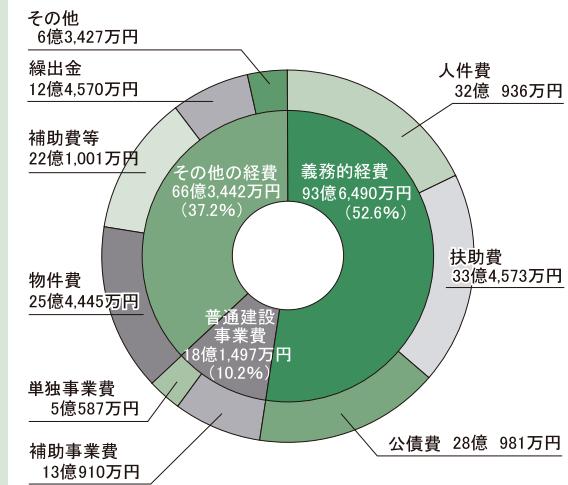
んと保湿ミス

トの化粧水を

段階であり、

本年3月中旬に販売できる

歳出(性質別)



【問】特産品開発・販路開拓事業の内容と成果は。

【答】

成21年度は非常食用の4種類の料理缶詰の試作とローストビーフを開発し、平成22年度は販路の拡大と新たな商品の開発を行うという内容である。

【答】 ふるさと雇用再生特別基金事業により総合農舎山形村が事業主体となつて短角牛と地域の素材を組み合わせた新商品の開発をするために2名を雇用するというもの。平

と入浴剤の研究・開発に取り組む。

【問】街なか再生推進事業による巽山公園、小鳩公園の整備は、いつ完成するのか。

【答】 巽山公園は平成21年度から22年度までの継続事業で整備しており、平成21年度に憩いの空間として広場駐車場からのアクセス部分等を整備し、平成22年度の完成を予定している。小鳩公園の詳細は設計中であるが平成22年度完成を予定している。

平成22年度の主な事業

- 地上デジタル放送対策事業 7,634万8千円
- 浄化槽設置推進事業 2,838万7千円
- 漁業集落排水事業区域内浄化槽設置整備事業 184万8千円
- 畜産基盤再編総合整備事業 800万3千円
- 畜産環境総合整備事業 2,832万7千円
- 漁港整備事業〔補助〕 2億4,128万円
- 街なか再生推進事業 3,100万円
- 道路新設改良事業〔補助〕 1億1,011万円
- 道路新設改良事業〔単独〕 2億 940万円
- 河川改良事業 1,500万円
- 街路整備事業 4億5,623万7千円
- 市営住宅整備事業 3億1,557万2千円
- 防火水槽施設整備事業 1,500万円
- 消防ポンプ自動車整備事業 5,306万8千円
- 久慈消防署山形分署改築事業 2,000万円

一般会計・各特別会計の当初予算					
区分	22年度	21年度	比較	伸率	
特別会計	178億1,430万円	187億9,530万円	△9億8,100万円	△5.2	
	土地取得事業	2,328万円	2,372万円	△44万円	△1.9
	国民健康保険(事業勘定)	44億 87万円	42億9,159万円	1億 928万円	2.5
	国民健康保険(直診勘定)	2億6,484万円	2億7,733万円	△1,249万円	△4.5
	老人保健	271万円	1,174万円	△903万円	△76.9
	後期高齢者医療	2億3,786万円	2億6,157万円	△2,371万円	△9.1
	介護サービス事業	9,555万円	1億 447万円	△892万円	△8.5
	魚市場事業	2,651万円	2,613万円	38万円	1.5
	漁業集落排水事業	4億2,252万円	3億8,604万円	3,648万円	9.4
	公共下水道事業	14億 385万円	14億5,069万円	△4,684万円	△3.2
特別会計合計	68億7,799万円	68億3,328万円	4,471万円	0.7	
一般・特別会計合計	246億9,229万円	256億2,858万円	△9億3,629万円	△3.7	

区分	22年度	21年度	比較	伸率
水道事業会計	収益的 収支	収入 7億3,599万円	7億5,736万円	△2,137万円 △2.8
	支出	7億2,984万円	7億8,332万円	△5,848万円 △7.5
資本的 収支	収入 4億2,167万円	4億2,657万円	△490万円 △1.1	
	支出 5億3,465万円	6億2,608万円	△9,143万円 △14.6	

※金額は1万円未満を四捨五入、△はマイナスを示す。

●一般質問

政 和 会 大 沢 俊 光 議員

県北沿岸の拠点都市としてさらなる成長戦略は

市長 — 地域経済の活性化が課題、雇用の場の創出確保と基盤整備が重要

【問】 県北沿岸の拠点都市としてさらなる成長戦略は

【答】 共通する地域課題に取り組むために広域的連携が不可欠であり、医療・福祉・文化など地域拠点施設が整備、集積されていることから地域の中心的役割を担う責務があると考えている。そのためには地域経済の活性化が重要な課題であり、地域の特性を生かした企業誘致と既存立地企業へのフォローアップの充実、未利用資源の利活用等を通じて、雇用の場の創出確保を図るとともに道路交通網の整備、情報基盤整備、生活環境整備促進が重要と考えている。

具体的には、久慈・ふるさと創造基金による支援や北日

【問】 合併後の市政運営の総括と新市建設計画の取り組み状況は。

【答】 協働によるまちづくりなど5つの公約を柱に、すべての項目に着手し全力で取組んできたところである。

【問】 山根六郷・バッタリー

【答】 宇部地区については昨年10月、県に対しても平成22年度県単独事業計画調査採択の申請をしたところであり、野田村においては宇部地区と一体の申請地区として県単計画調査申請がなされていると聞いている。

ほ場整備による農業振興を



整備が期待される宇部・野田間のほ場

【問】 県北沿岸の拠点都市としてさらなる成長戦略のビジョンを示せ。

【答】 共通する地域課題に取り組むために広域的連携が不可欠であり、医療・福祉・文化など地域拠点施設が整備、集積されていることから地域の中心的役割を担う責務があると考えている。そのためには地域経済の活性化が重要な課題であり、地域の特性を生かした企業誘致と既存立地企業へのフォローアップの充実、未利用資源の利活用等を通じて、雇用の場の創出確保を図るとともに道路交通網の整備、情報基盤整備、生活環境整備促進が重要と考えてい

【問】 県北沿岸の拠点都市としてさらなる成長戦略のビジョンを示せ。

【答】 共通する地域課題に取り組むために広域的連携が不可欠であり、医療・福祉・文化など地域拠点施設が整備、集積されていることから地域の中心的役割を担う責務があると考えている。そのためには地域経済の活性化が重要な課題であり、地域の特性を生かした企業誘致と既存立地企

業へのフォローアップの充実、未利用資源の利活用等を通じて、雇用の場の創出確保を図るとともに道路交通網の整備、情報基盤整備、生活環境整備促進が重要と考えている。

【問】 宇部・野田間のほ場整備事業による農業振興策と展望は。

【答】 宇部地区については昨年10月、県に対して平成22年度県単独事業計画調査採択の申請をしたところであり、野田村においては宇部地区と一体の申請地区として県単計画調査申請がなされていると聞いている。

◆藤島 文男議員

【問】 広美町海岸線の整備計画は

【答】 下長内旭町線を平成22年度未完成に向け整備中である。

【問】 ロイヤルパークカワサキ前からNTTビル前までの広美町海岸線の整備計画は。



各会派の 関連質問

政 和 会

一般質問は、2月18日・19日の2日間行われ、各会派を代表して、大沢俊光、畠中勇吉、小野寺勝也、中塚佳男の各議員が代表質問を、梶谷武由、小倉建一、山口健一の各議員が個人質問を行いました。

また、各会派では関連質問を行いました。

質問と答弁の主な内容は次のとあります。

● 一般質問

清 風 会 畑 中 勇 吉 議員

湾口防波堤の早期完成に向けた利活用強化策は

市長——貨物取扱量拡大を図るため精力的に取り組みたい

◆砂川 利男 議員

市道川井関線の整備は

【問】市道川井関線の計画的な路線整備の取り組みと現在の状況は。

【答】計画延長約2000mの約58%が整備済みとなつており、地権者の理解を得るべく努力しながら新市及び広域的な交流基盤路線として整備促進に努めた。

【その他の質問●地域水田農業推進協議会】

【問】命を守る湾口防波堤をアピールし早期完成に向けた取り組み強化が必要である。そのための湾・港利活用強化策と問題点は。

【答】久慈湾全体の利活用方策を調査検討するため久慈湾利活用研究会を設置し、利活用の可能性を幅広い視点から模索していくこととしており、貨物取扱量拡大を図るた

めポートセールス、企業誘致に精力的に取り組み対処していきたい。また、海が荒れ久慈港から他港に避難している漁船数は、昼イカ漁船の15隻程度が八戸港に避難している実態にある。

【問】地上デジタル放送共同受信施設の整備が困難な難視聴地区への支援策は。

【答】国では平成22年度に高性能アンテナや伝送路を個別に整備する場合に新たな補助制度を創設すると聞いていた。性能アンテナや伝送路を個別に整備する場合に新たに補助制度を設けられていらない。

【問】世帯数などによる面積基準は設けられていない。

【答】これまで市内小中学校31校中23校がインフルエンザの影響により休校、学級閉鎖等の措置がとられた。これらの学校は、当初の教育課程の計画変更を余儀なくされ、長期休業を短縮するなど必要時間の確保に努めてきた。文化祭や学習発表会についても、3校で延期となつたがすべての学校で実施された。

【問】市体育協会からも新野球場建設を含む体育施設の整備要望があり、各種補助制度の導入など市長部局と連携し、総合計画に位置づけられるよう努力していきたい。

【その他の質問●陳情手法の取り組みに参画・連携しながら可能性を探つていただきたい。国立公園内に設置する場

り、引き続き国の補助制度を活用し事業着手できるよう取り組んでいきたい。

【その他の質問●津波避難誘導対策】



利活用の取り組みが求められる久慈湾

【問】地域公民館敷地以外の

【答】風力発電については県の取り組みに参画・連携しながら可能性を探つていただきたい。国立公園内に設置する場

【問】風力発電の当市における今後の取り組みと国立公園に風力発電を設置する場合、自然公園法などの制約はあるのか。

【答】風力発電については県の取り組みに参画・連携しながら可能性を探つていただきたい。国立公園内に設置する場

【問】市営球場の建設構想は

◆佐々木 栄幸 議員

【問】国体競技に向け市営球場の建設構想は。

【答】市体育協会からも新野球場建設を含む体育施設の整備要望があり、各種補助制度の導入など市長部局と連携し、総合計画に位置づけられるよう努力していきたい。

【その他の質問●陳情手法の

説明内容 ほか】

●一般質問

日本共産党久慈市議団

小野寺 勝也 議員

パワーハラスメント問題への対応は

市長—訴えもなく把握していない

【問】幹部職員によるパワー
ハラスメント（上司による部
下のいじめ）問題では、派遣
職員によると「お前なんか仕
事を辞めてしまえ。もう仕事
に来なくてよい。」などと大
声で怒鳴る。「上司2人の意
見が異なり対応のしようがな
い。」などと証言している。

この職員を診断した医師は、
病気の主な原因はパワーハラ
スメントと指摘しているが、
実情を把握し速やかに適切な
対応をすべきではないか。

【答】パワーハラスメントに
ついて当該職員からの訴えも
なく把握していない。職員の
病気休暇については適宜報告
を受けている。今後の対応に
ついては、人事異動の際に所
属長からの聞き取り、健康状
態、本人の意向も踏まえ検討
したい。

【問】公的扶助の対象になる
であろう、所得33万円以下の
世帯数は3600世帯もあ
り、実に生活困窮世帯の90%
前後が公的扶助を受けずに自
助努力で頑張っている。生活
保護水準と同程度の世帯に対

【問】幹部職員によるパワー
ハラスメント（上司による部
下のいじめ）問題では、派遣
職員によると「お前なんか仕
事を辞めてしまえ。もう仕事
に来なくてよい。」などと大
声で怒鳴る。「上司2人の意
見が異なり対応のしようがな
い。」などと証言している。

【答】国保税減免要綱に基づ
き世帯構成や生活状況など多
角的に判断している。低所得
世帯については所得状況に応
じ、7割・5割・2割の軽減
制度があり当面、現行制度で
対応したい。

して、国保税の減免制度を設
けるべきではないか。

【答】国保税減免要綱に基づ
き世帯構成や生活状況など多
角的に判断している。低所得
世帯については所得状況に応
じ、7割・5割・2割の軽減
制度があり当面、現行制度で
対応したい。

【問】介護職員待遇改善交付
金制度は介護職員1人当たり
月額1万5000円の引き上
げを図るために全額国庫負担
で支給するものである。この
制度の活用状況と活用促進策
を示せ。

【答】支給要件を満たした介
護事業者を知事が承認し、毎
月の介護報酬と合わせて支給
する制度で、市内31事業所の
うち26事業所が申請し、すべ
て承認されている。

活用促進のために制度の周
知徹底に努めたい。

【答】国保税減免要綱に基づ
き世帯構成や生活状況など多
角的に判断している。低所得
世帯については所得状況に応
じ、7割・5割・2割の軽減
制度があり当面、現行制度で
対応したい。

【問】談合が認定され審決が
出された場合、市の対応策は。

【答】本年2月中にも審決が
出される見込みであり、審決
が確定した場合、審決の内容
等把握のうえ適切に対応して
いきたいと考えている。

【答】国庫補助事業の森林整
備事業により間伐を行った場
合、事業費の10%を助成して
いる。地元産材利用の住宅建
築への補助については、県の
実施状況、先進地の状況を注
視しながら検討したい。

【問】市道小久慈線の歩道未
設置箇所の解消策を示せ。

【答】歩道設置の必要性は認
識しているので今後、用地確
保の可能性や財政状況をみな
がら検討していく。

【問】洋上風力発電の対応策
は。

【答】技術的課題や漁家との
関係など課題があるが、今後
県と連携しながら実現の可能
性を探り、設置に伴う地元へ
のメリット、デメリットにつ
いても調査研究していく。

◆下館 祥一議員

洋上風力発電、市の考え方

【問】洋上風力発電に対する
当市の考え方。

【答】技術的課題や漁家との
関係など課題があるが、今後
県と連携しながら実現の可能
性を探り、設置に伴う地元へ
のメリット、デメリットにつ
いても調査研究していく。

【その他の質問●改築の久慈
小学校に太陽光発電を】

【問】新卒者の就職支援は

林業は
地域経済の柱

【問】森林を守り育てるこ
とは、国土・環境の保全上も大
事で地域経済と地域社会を支



間伐等の整備がされている森林

清 風 会

◆堀崎 松男議員

【問】新卒者の就職支援対策

◆桑田 鉄男議員

県発注工事談合問題の対応は

【問】談合が認定され審決が

出された場合、市の対応策は。

● 一般質問

新政会中塚佳男議員

湊橋の取付道路を改良すべきでは

市長——地形条件から困難とどうえている

【問】湊橋の国道側の取付道路を改良すべきでは。

【答】湊橋は昭和46年に橋梁災害復旧事業により架設されたものである。この取付道路の改良は、国道395号との交差点改良として、交差部の勾配や交差角度等の構造基準に照らし、国道管理者や岩手県公安委員会との協議が必要であり、現地の地形条件から困難であるととらえている。

なお、抜本的な取付道路の改良については都市計画道路の整備により行う計画となつていてが、この整備には湊橋のかけかえなどが伴い、多額の工事費が必要となることから、今後の検討課題としたいたと考えている。

【問】三陸鉄道の鉄道事業再構築実施計画の概要と当市の

財政負担の見込みは。

【答】実施計画の概要は、平成21年度から平成25年度までの5ヵ年計画であり、三陸鉄道が実施する鉄道施設等の計画的な更新、整備、地域との連携や観光事業の強化など、利用促進による収入確保、運行経費の抑制などの経営改善施策を県及び当市など関係12市町村が支援し、収支の均衡と安全で安定した運行の維持を図ろうとするものである。市の負担額は、平成22年度から4年間で8127万2000円となる見込みである。

【問】「リハビリタウンくじ」への取付道路は市道となつているのか。

【答】この道路は、「介護老人保健施設リハビリタウンくじ」

校舎跡地活用 発想の転換必要



改良が望まれる湊橋の取付道路

じ」の増築に伴い、医療法人健生会において整備されたものである。用地は、法定外公物の赤線であり、当該法人から法定外公共物管理条例に基づく使用許可申請が提出され、道路の築造及び使用を許可している。なお、当該道路の維持管理については、一般申請者において行うこととしている。

日に解体撤去が完了したところであり、また、麦生小学校は、美術関係者からの提案による芸術、文化、コミュニティ施設としての活用に向けて準備が進められているところである。いずれにしても、地元の意向を踏まえ、市長部局とも協議しながら検討している。

昨日解体撤去が完了したところであり、また、麦生小学校は、美術関係者からの提案による芸術、文化、コミュニティ施設としての活用に向けて準備が進められているところである。いずれにしても、地元の意向を踏まえ、市長部局とも協議しながら検討している。

◆八重櫻 友夫 議員
【問】岩手国体・柔道の強化策は選手の強化策は。

【答】市体育協会が実施する選手の育成・強化事業等の支援を行うほか、少年・高校柔道強化遠征事業や柔道強化練成会を実施するなど、競技力の向上を図っている。

今後も、関係団体等と連携を図りながら、岩手国体で躍躍できる選手の強化に努めたい。

【その他の質問】● 地域公民館の固定資産税ほか

◆高屋敷 英則 議員
【問】診療所の看護師体制は万全か

【答】現在、看護師2名が入院療養及び通院加療中である

【答】厳しい状況は当面続くものと認識しているが、国の緊急雇用創出事業及びふるさと雇用再生特別基金事業、久慈市雇用開発促進協議会が実施している地域雇用創造実現事業を活用し雇用機会の創出を図っていく。

●一般質問

社会民主党 梶 谷 武 由 議員

電子申請システムの運用課題と中止についての考えは

市長—平成22年度は共同利用を行わず市独自に行う



電子申請に必要な
住民基本台帳カード

1件当たりの経費、運用課題は何か。また、費用対効果が乏しく改善の見込みがないのであれば中止すべきでは。

【答】電子申請システムを用できる事務手続きは、県と県内市町村が共同利用しているものと市独自の予約システムがあり、合わせて22種類ある。平成20年度の利用実績は2種類のみで合計15件(利用率0・5%未満)であり、1件当たり約3万5,000円

となる。運用課題は、パソコンやリーダライタの購入と個人認証カードが必要となることである。市民にとってメリットが少なく、今後も利用が伸びる可能性は低いと考えて

政サービスの向上や事務の効率化を目指して導入されたが、県における利用状況は大変少ない。当市の利用状況、1件当たりの経費、運用課題は何か。また、費用対効果が乏しく改善の見込みがないのであれば中止すべきでは。

【問】平成22年度以降の市民バス運行計画策定に向けた庁内組織と運営方針、山形町からの高校生用の通学支援バスの運行予定は。

【答】府内組織を7部局19課の委員で構成し、持続可能なバス運行の検討を目的としている。通学支援バスについては、市民バス運行計画と一緒に検討していきたい。

【その他の質問項目】
入札制度／防犯灯のLED化／AEDの管理／小中学校のパソコンの運用／民俗資料室／落雪対策

市民バス・通学支援 バスの運行計画は

【答】平成22年度は3名増員し、18名の予定となっている。市の就学指導委員会の措置決定によるが、特別支援学級の設置、教職員の加配、学校経営の影響等を踏まえて配置していく。

【答】平成22年度は3名増員し、18名の予定となっている。市の就学指導委員会の措置決定によるが、特別支援学級の設置、教職員の加配、学校経営の影響等を踏まえて配置していく。

【問】小中学校の特別支援教育支援員の配置計画と配置は学校の希望に沿う形で行われているのか。

【答】平成22年度は共同利用を行わずに市独自の施設予約や図書予約システムのみの運用をしていきたい。

【問】電子申請システムは行

おり、平成22年度は共同利

用を行わずに市独自の施設予約や図書予約システムのみの運用をしていきたい。

【問】小中学校の特別支援教

育支援員の配置計画と配置は学校の希望に沿う形で行われているのか。

【答】看護師の勤務は、できるだけ早急な改善を図り、今後とも職員の健康管理に留意し、診療所を利用する患者への良質なサービスの提供に努めた

ことから、臨時看護師2名を採用し診療所の運営に当たっているが、正職員である看護師は厳しい勤務実態にあると認識している。

【答】看護師の勤務は、できるだけ早急な改善を図り、今後とも職員の健康管理に留意し、診療所を利用する患者への良質なサービスの提供に努めた

ことから、臨時看護師2名を採用し診療所の運営に当たつていて、特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む一種の自然公園であり、当地域は約9000万年前の白亜紀後期に堆積した久慈層群から琥珀が大量に産出し、白亜紀の琥珀は世界でも珍しいとの理由で、日本の地質百選に選定されている。この貴重な資源を有効活用できるよう研究していきたい。

【答】ジオパークとは科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む一種の自然公園であり、当地域は約9000万年前の白亜紀後期に堆積した久慈層群から琥珀が大量に産出し、白亜紀の琥珀は世界でも珍しいとの理由で、日本の地質百選に選定されている。この貴重な資源を有効活用できるよう研究していきたい。

日本共産党久慈市議団

◆城内 仲悦 議員

【問】パワーハラスメントの対応は

◆泉川 博明 議員

【問】当市の人口減少の現状は

【答】平成21年3月末日現在の住民基本台帳人口は3万8569人であり、合併直後の平成18年3月末日現在の4万111人と比べ1542人、3・8%減少している。

【答】この人口減少の要因として

【問】ジオパークの積極的推進を

【答】この人口減少の要因として、転入者を上回っていることなどによるものとどうえている。

新政会

◆上山 昭彦 議員

【答】職員の健康及び職員の意向等も踏まえながら、人事異動において検討し、対応していきたい。

【答】当市の人口減少の現状は

【問】当市の地層を活用した

【答】この人口減少の要因として、転入者を上回っていることなどによるものとどうえている。

【答】ジオパークとは科学的に見て特別に重要で貴重な、あるいは美しい地質遺産を複数含む一種の自然公園であり、当地域は約9000万年前の白亜紀後期に堆積した久慈層群から琥珀が大量に産出し、白亜紀の琥珀は世界でも珍しいとの理由で、日本の地質百選に選定されている。この貴重な資源を有効活用できるよう研究していきたい。

●一般質問——民主党 小倉建一議員

副市長は一人制にすべきでは

市長——当面、一人制を継続していきたい



早期整備保存が必要な久慈城址

【問】歴史的財産である久慈城址の整備保存の取り組み状況は。また、久慈城址の土地を市で取得すべきでは。

【答】これまで地権者の協力を得ながら説明板等の整備をしており、今後も環境整備に努めたい。また、土地については市が所有し保存したいと取り組んだ経緯はあるが、価格面、筆界未定等の問題があり、買収は困難な状況にある。

【問】長内地区の公共下水道整備計画は。また、長内地区区画整理事業についても、改めて地元の意見を聞き再スタートする考えはないか。

【答】長内地区の下水道整備は、認可区域内15haを整備予定である。区画整理事業は、地域の賛同があれば進めるところになる。市または組合方式による方途があり、地域で良いと思う道を選択し、行政が支援していくことが正しい道だと思っている。

【問】いわて森のトレー裁判の状況と今後の見通しは。

【答】昨年12月24・25日に第3回口頭弁論が開催され、トレーリー製品の検証と証人尋問が行われた。不良トレーの発生原因などをめぐつて双方の証人の見解が激しく対立した。次回口頭弁論は5月7日開催

予定。今後については、現時点で見通せる状況はない。

【問】副市長一人制は継続するとしているが、一人制を再考すべきでは。

【答】行政需要や市政課題に迅速、的確に対応するためにも体制の強化が重要。当面、二人制を継続していきたい。

【問】市道大川目線延長整備は、用地問題が課題であると繰り返し答弁してきた。その後の整備促進状況は。

【答】地権者の協力、理解を得がたく、整備促進は困難な状況。当面、市道大川目線の延長にある市道生出町線の整備促進を図ることで交通機能の向上を図りたい。

【その他の質問項目】

市長多選自粛条例制定／定住促進対策／医師確保対策／観光客誘致／雇用対策ほか

る。◀

【その他】●生ごみ処理
対策など】

◆木ノ下 祐治 議員
漁協組合員数の動向は

漁家が減少しているが漁協の組合員数の動向は。

【答】市漁業協同組合の平成16年度の組合員数は1116人であり、平成20年度は1061人と、5年間で105人減少している。

市としては「つくり育てる漁業」を推進し、魅力ある漁業の振興を図り担い手の確保に努めたい。

【問】田高地区から新築町地水路の整備計画は。

【答】田高地区から新築町地区にかけての地域は雨水排水計画の事業認可区域外となつてあり、平成22年度に予定している事業認可区域の見直し作業の中で、認可区域内への取り込みを視野に検討したい。

【その他の質問●】み減量化
対策など】

◆澤里 富雄 議員

介護施設等の待機者解消策は

【問】介護保険施設等の待機者解消が必要と思うが、早期の解消策は。

【答】要介護認定者支援のため、介護保険事業計画に基づき、グループホーム、小規模多機能ホームなどの基盤整備を推進しており、昨年11月に既存の介護老人施設において増床工事に着手し、一定程度の改善が図られる。今後も、久慈広域連合等と連携し第4期介護保険事業計画の達成に取り組んでいきたい。

【その他】●市民バスの運行など】

【その他の質問●】統廃合後の校舎の活用など】

【問】田高・新築町の雨水排水路の整備計画は。

【答】田高地区から新築町地区にかけての地域は雨水排水計画の事業認可区域外となつてあり、平成22年度に予定している事業認可区域の見直し作業の中で、認可区域内への取り込みを視野に検討したい。

【その他の質問●】統廃合後の校舎の活用など】

議会を傍聴
しませんか

● 次回定例会は、
6月です。

●一般質問

公明党 山口健一 議員

新規学卒者雇用拡大のための奨励金創設を

市長—県、他市町村の動向を踏まえ検討したい

【問】最近県内でも新規学卒者に対し、雇用拡大と地元就職を促進するため奨励金制度を創設する自治体が多くなっていますが、当市の考えは。

【答】厳しい経済状況が続き、新規学卒者の内定率が低迷していることから、奨励金制度について今後、県及び他市町村の動向を踏まながら、検討したい。

【問】子宮頸がんについては、予防ワクチンと検診により100%近く防げるとしている。ワクチンは個人の費用負担が大きいことから、公費助成すべきと思うが、当市の考え方は。

【答】子宮頸がんワクチンは、昨年10月、厚生労働省から製造販売を承認されたと認識している。今後、ワクチンの有効性等について情報収集するとともに国県等の動向を見ながら研究、検討したい。

【問】大川目地区のほ場内農道と市道との交差点は大変危険な状況であり、一時停止の標識を設置すべきと思うが、当市の考え方は。

【答】ほ場内の農道と市道の交差点については、今後、一時停止線及び標識の設置の必要性を検討し、交通規制対策

【問】最近県内でも新規学卒者に対し、雇用拡大と地元就職を促進するため奨励金制度を創設する自治体が多くなっていますが、当市の考えは。

【答】厳しい経済状況が続き、新規学卒者の内定率が低迷していることから、奨励金制度について今後、県及び他市町村の動向を踏まながら、検討したい。

協議会を通じて公安委員会に要望していきたい。

【問】校庭の芝生化について従来方式と比べ、低コストで実現できる鳥取方式を活用しているところもあるが、当市でも検討するべきでは。

【答】小中学校の校庭の芝生化については、校庭の利用形態が制限されることや、維持管理費もかかることから、校庭の芝生化は考えていないが、平成22年度、サンスポツランド内の一部を使用して、鳥取方式と塩竈方式の試験造成を予定している。

【その他の質問項目】

機構改革／ごみ有料化／市民バス／自殺対策／緊急雇用対策／プレミアム商品券ほか



標識がなく危険な大川目町の交差点

請願・陳情のご案内

市民の皆さんのご意見やご要望を、請願書や陳情書として議会に提出することにより、市政などに反映させることができます。

請願や陳情はどなたでもできます。提出された請願や陳情は、議会で慎重に審議を行い、願意の実現を図るべきものについては採択し、関係機関等に実現を要望します。

請願書・陳情書の提出方法

- 請願書には、決まった様式はありませんが、次の要領を参考に提出してください。
 - (1) 請願書には、請願の要旨、理由、提出年月日、請願者の住所、氏名を書いて押印してください。
 - (2) 請願書には、紹介議員1名以上の署名、又は記名押印が必要です。
- 陳情書は、議員の紹介が必要ありませんので、紹介議員の箇所を除いて、請願書の例により提出してください。
- 請願・陳情はいつでも受付していますが、準備の都合上、定例会招集日の3日前までに提出するようにしてください。

(表紙)	(本紙)
.....に関する請願 紹介議員に関する請願 (要旨) よう請願いたします。 (理由) 平成 年 月 日 請願者 住所 氏名 (印) 久慈市議會議長 ○○○○ 様

問合せ先 久慈市議会事務局 電話 0194-52-2188

2月18日午後、所属する婦人部の企画で、市議会を傍聴いたしました。傍聴はもちろん、議場に入ることすら初めて、だつたので少し緊張しましたが、一人ではなかなか来



市議会を傍聴して

吹上 栄子さん

久慈市門前

ることのない場所なので思い切って参加しました。小野寺議員の一般質問でしたが、ごみ減量化、パワーハラスメント、国保税の減免制度について等々、私達の生活に身近なものばかりで、それまでの緊張もなんのその、ひざを乗り出して聞き入りました。

ごみ減量化計画は、リサイクル、ダイオキシン対策も含めて、今の私達だけでなく、子ども達に、早いうちから市政を継がれていく問題であり、世界的に見ても環境についての対策を進めることは非常に

重要なことだと思います。

その他にも農業、道路、学校施設などの多岐にわたる質問を聴いて、とても勉強になりました。久慈市の福祉や教育について今まで以上に関心を持つようになりました。

こういった機会を、中高生達にも課外授業などで設けたら良いのではないかでしょう。

■改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書

〔概要〕深刻な多重債務問題を解決するため、改正貸金業法の早期完全施行、自治体での多重債務相談体制の整備のため相談員の人事費を含む予算を十分確保するなど相談窓口の拡充支援、個人及び中小事業者向けのセーフティネット貸付のさらなる充実及びヤミ金融の徹底的な摘発を国に対し求めるもの。

このからの久慈市を担う子ども達に、早いうちから市政に興味を持つてもらう良い体验になると思います。

意見書

国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書ほか2件

内閣総理大臣ほか関係大臣等へ提出

■国として直接地方の声を聞く仕組みを保障することを求める意見書

〔概要〕地方自治体が中央政府に対し陳情することは、地方の実情を踏まえた提言や要望を地方の声として国政に反映させていく上で極めて重要な手段である。

〔概要〕地方自治体が中央政府に対し陳情することは、地方の実情を踏まえた提言や要望を地方の声として国政に反映させていく上で極めて重要な手段である。

主党本部幹事長室に一元化することとしており、行政への関などに提出しました。

政党が一元化して受ける形式は、憲法で保障する国民の請求権を侵害することにもつながりかねない。

国においては、行政とし直接地方の声に耳を傾け、しっかりと受け止める適切な仕組みを保障するよう強く要望するもの。

〔概要〕政府は、非核三原則を堅持するとともに、平和市長会議が提唱する2020年までに核兵器の廃絶をめざす「2020ビジョン」を支持し、その実現に向けて取り組むこと。世界各地に非核兵器地帯条約が実現するよう国際的努力を行うこと。核拡散防止条約（NPT）の遵守及び加盟促進、包括的核実験禁止条約（CTBT）早期発効、核実験モラトリウムの継続、兵器用核分裂性物質生産禁止条約（カツオフ条約）の交渉開始と早期妥結に全力で取り組むことなどを強く要望するもの。

〔概要〕津波の第一波は28日夕方到達、全国最大波、1・2mを久慈港で観測のテレビ報道は、災害を通じて湾口防波堤の早期完成を関係機関にアピールする形となりました。

会期中には、議員定数削減に向けて特別委員会設置が決まるなど、内外の出来事を含め、何かと印象に残る定例議会だったと思います。

季節は巡り、凍てつく冬から新芽が膨らむ希望の春……。雇用や地域経済が冷え込む本市にあって、当局、議会一丸となって、市民が実感できる「春」を一日も早く実現したいと考える日々であります。

■核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書

議会広報編集特別委員会
委員 畑中勇吉

編集後記